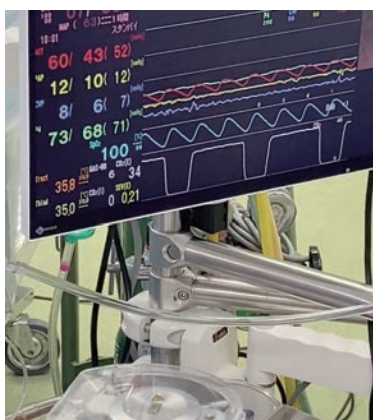


EVARECTA™ (エバレクタ)

EVARECTAは、三方活栓の流路を切替える機器です。**EVARECTA**を使用することにより、各施設にある既存の麻酔モニタを利用して血中のガス濃度を連続的にモニタリングすることができます。(本機は理化学機器です。)



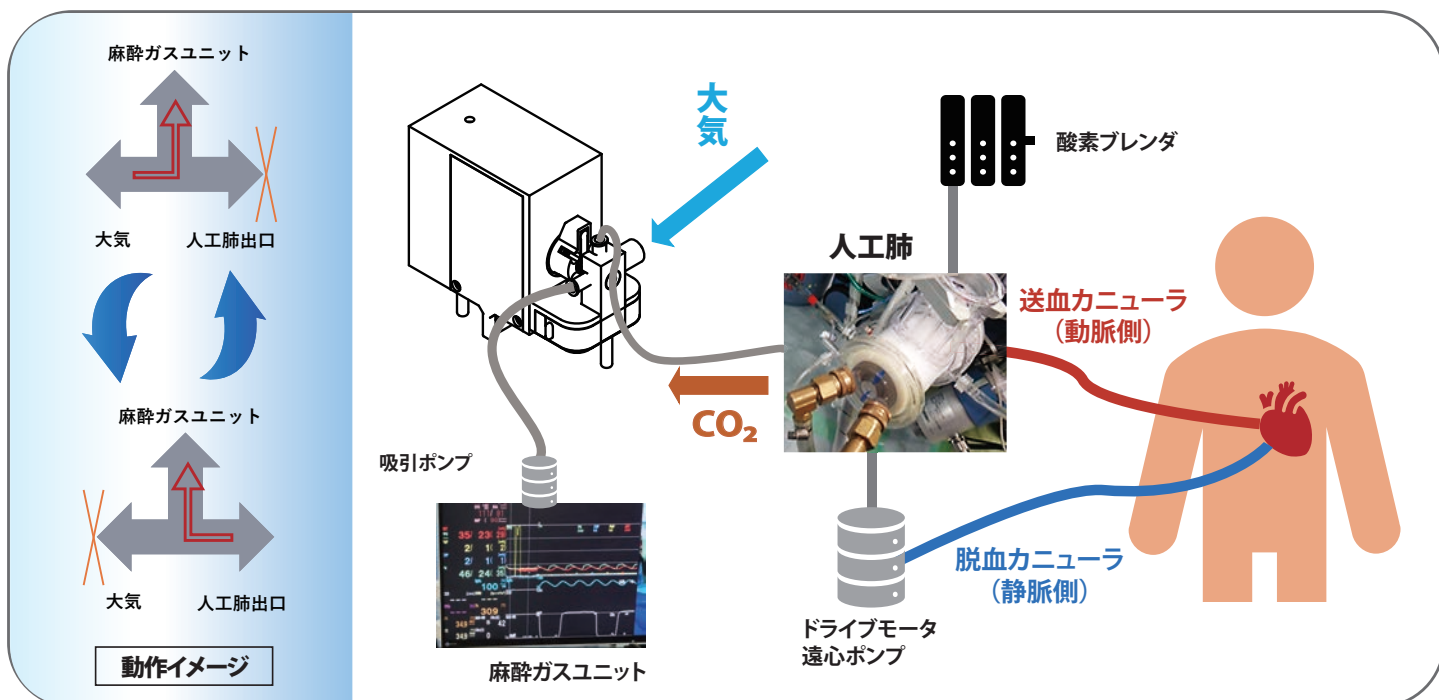
使用方法



人工肺の排出ガスポートと麻酔ガスモニタのサンプリングポートとの間に**EVARECTA**を接続します。

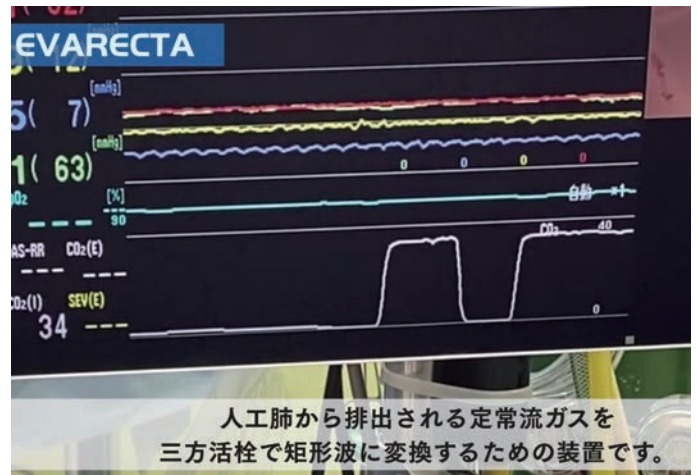
EVARECTAが駆動すると、一定の時間間隔で、人工肺からの呼気CO₂と大気が交互に麻酔ガスユニットへ取り込まれます。これにより、モニタ上に矩形波が現れ、ETCO₂値として認識されます。

フロー図



▶ 連続血液ガスモニタを保有していない施設でもPCO₂の連続モニタリングができます。

(連続血液ガスモニタを保有している施設においても、故障や欠品時の代替手段として有効です。)



▶ EVARECTAを用いて人工肺排出ガスの連続モニタリングを行うと・・・

- ・人工肺へ酸素ガスを吹送するチューブの脱落等のトラブルにいち早く気づけます。
- ・体外循環の途中からでも随時モニタリングできます。
- ・血液サンプリングより早く吹送ガス調節が行えます。
- ・普段見慣れている矩形波形を認識しながらモニター一つで吸気(Intake)側と排出(Exhaust)側を区別できます。
- ・消耗品は三方活栓とサンプリングラインのみで管理も簡単です。
- ・麻酔モニタによる観察項目として、排出ガスのCO₂のほかに、酸素や麻酔薬濃度もモニタリングできます。



(登録意匠第1657407号 登録商標第6324352号)

KITAHAMA
キタハマ 株式会社 北浜製作所

— <https://www.kitahama.co.jp/> —

◆ お問い合わせ先
(ヘルスケア医療機器事業部)

〒661-0981 兵庫県尼崎市猪名寺2丁目8番13号
TEL:06-6491-8290 FAX:06-6491-8100

◆ 営業拠点

本社(大阪)、尼崎、東京、千葉、筑波、京都、堺、神戸西、広島、大竹、福山、徳山、新居浜、松山

仕様等は予告なく変更することがあります。本カタログに掲載されている写真及び図版等の無断複写・転載を禁じます。

©2022 KITAHAMA,LTD.



www.evarecta.com